



平成 23 年 5 月 12 日

各 位

会社名 大東紡織株式会社
 代表者名 取締役社長 国広伸夫
 (コード番号 3202 東証・名証各第1部)
 問合せ先 取締役経営管理本部管理部長 加久間雄二
 (TEL 03-3665-7816)

平成 23 年 3 月期通期業績予想と実績との差異について

平成 23 年 2 月 10 日に公表した平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで）の通期業績予想における予想値と比較して、本日公表の通期実績（連結・個別）において下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値と実績値との差異

平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 8,350	百万円 280	百万円 △130	百万円 △150	円 銭 △5.01
実 績 (B)	8,329	325	△50	△26	△0.90
増 減 額 (B) — (A)	△21	45	80	124	—
増 減 率 (%)	△0.3	16.1	—	—	—
(参考) 前年実績 (平成 22 年 3 月期)	10,576	△269	△632	△1,165	△38.94

2. 個別業績予想数値と実績値との差異

平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 5,290	百万円 250	百万円 △160	百万円 △170	円 銭 △5.68
実 績 (B)	5,563	264	△84	△49	△1.66
増 減 額 (B) — (A)	273	14	76	121	—
増 減 率 (%)	5.2	5.6	—	—	—
(参考) 前年実績 (平成 22 年 3 月期)	7,662	332	△16	△1,021	△34.12

3. 差異の理由

(連結)

前回発表時に、当社グループを取り巻く事業環境が不透明であることから、営業利益、経常利益につきましては据え置きとしておりましたが、不動産事業が上期に引き続き下期も堅調に推移したことや紳士服販売子会社のリストラ効果による販売管理費の節減等が通期で寄与した結果、営業利益が前回発表数値に比べ増加し、更に支払利息の減少等により、経常損失は前回発表数値に比べて改善いたしました。

経常損失の改善に加え、特別利益として前回発表時には見込んでいなかった貸倒引当金戻入額を計上したことおよび収用補償金等を計上したことにより、特別損失として固定資産処分損を計上したにもかかわらず、当期純損失は前回発表数値に比べて改善いたしました。

(個別)

前回発表時に、当社を取り巻く事業環境が不透明であることから、営業利益、経常利益につきましては据え置きとしておりましたが、不動産事業が上期に引き続き下期も堅調に推移したこと等から、営業利益が前回発表数値に比べ増加し、更に海外子会社からの配当金の受領および支払利息の減少等により、経常損失は前回発表数値に比べて改善いたしました。

経常損失の改善に加え、特別利益として前回発表時には見込んでいなかった貸倒引当金戻入額を計上したことおよび収用補償金等を計上したことにより、特別損失として固定資産処分損を計上したにもかかわらず、当期純損失は前回発表数値に比べて改善いたしました。

以 上